

令和6年9月13日

保護者 様

総社市立常盤小学校

校長 土谷 哲郎

学校評価アンケート結果のご報告

秋暑の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より学校教育の推進にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、7月に児童及び保護者に依頼したアンケートの集計結果について、ご報告いたします。（裏面に集計結果あり）

- ・児童アンケート『話をよく聞いて一生懸命勉強している』『授業で自分の力が伸びた』『友だちと協力するのは楽しい』『先生は、自分のよいところを認めてくれる』で肯定的な意見（そう思う・どちらかとといえばそう思う）が93%を越え（以下 %は肯定的意見）、多くの児童が友達と仲良く、前向きに学習しながら学校生活を送っている様子が伺われます。
- ・児童『パソコンを使った授業で力を伸ばすことができた。』も92%以上でした。3年生以上の学年でパソコンを持ち帰っていますが、授業でも積極的に使用しています。2学期以降も、学習意欲の向上や個々の児童に適応した学習の習熟を目指し、一人一台端末を学びのツールとして、さらに活用していきます。
- ・児童『自分の考えや思いを発表することができる。』は、79.3%に留まりましたが、昨年12月の結果より6.2%増と、改善傾向にあります。新たに加えた項目の『話し合いで自分の考えを深めたり広げたりすることができた。』は85.8%であり、今後も授業の中で、考える時間、話し合う時間、表現する時間を大切にし、自分の考えを伝える力を高めることができるようにしていきます。
- ・児童『宿題や自主学習など、おうちでの勉強をきちんとしている。』は94.7%と高い数値の一方、保護者『家庭学習の習慣が身についている。』は76.6%でした。親子間での認識のずれがありました。きちんと宿題はしているが、保護者の方に声を掛けてもらわないとできなかったり、時間をかけずに家庭学習を終わらせ、（学年×10分

+10分)の時間がなかなかクリアできなかつたり等の理由が考えられます。家庭学習にも意欲的に取り組めるように、授業とのつながりのある宿題を出したり、家学の仕方や様々な内容のものを紹介したりするなど工夫していきたいと思ひます。

- ・児童『夢や目標を持っている。』は、89.0%と昨年12月の結果より1.7%増と、微増傾向にあります。保護者『お子様と、将来の夢や目標について話すことがある。』は、77.5%と、昨年12月の結果より0.7%減と、微減傾向でした。児童が『こんな人になりたい』『自分の目標を達成したい』という思いをもつことが活動の意欲につながります。ぜひ、ご家庭でもお子様の夢や目標について話題にしていだきたいと思ひます。

記述欄につきましても、たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。皆様からいただいたアンケートやご意見を参考に、2学期からの教育活動にいかして参りたいと思ひます。

○「すぐーる」によるデータ送信へと変更されましたが、依然と同じく紙媒体での配付をしてほしいというご意見がありました。

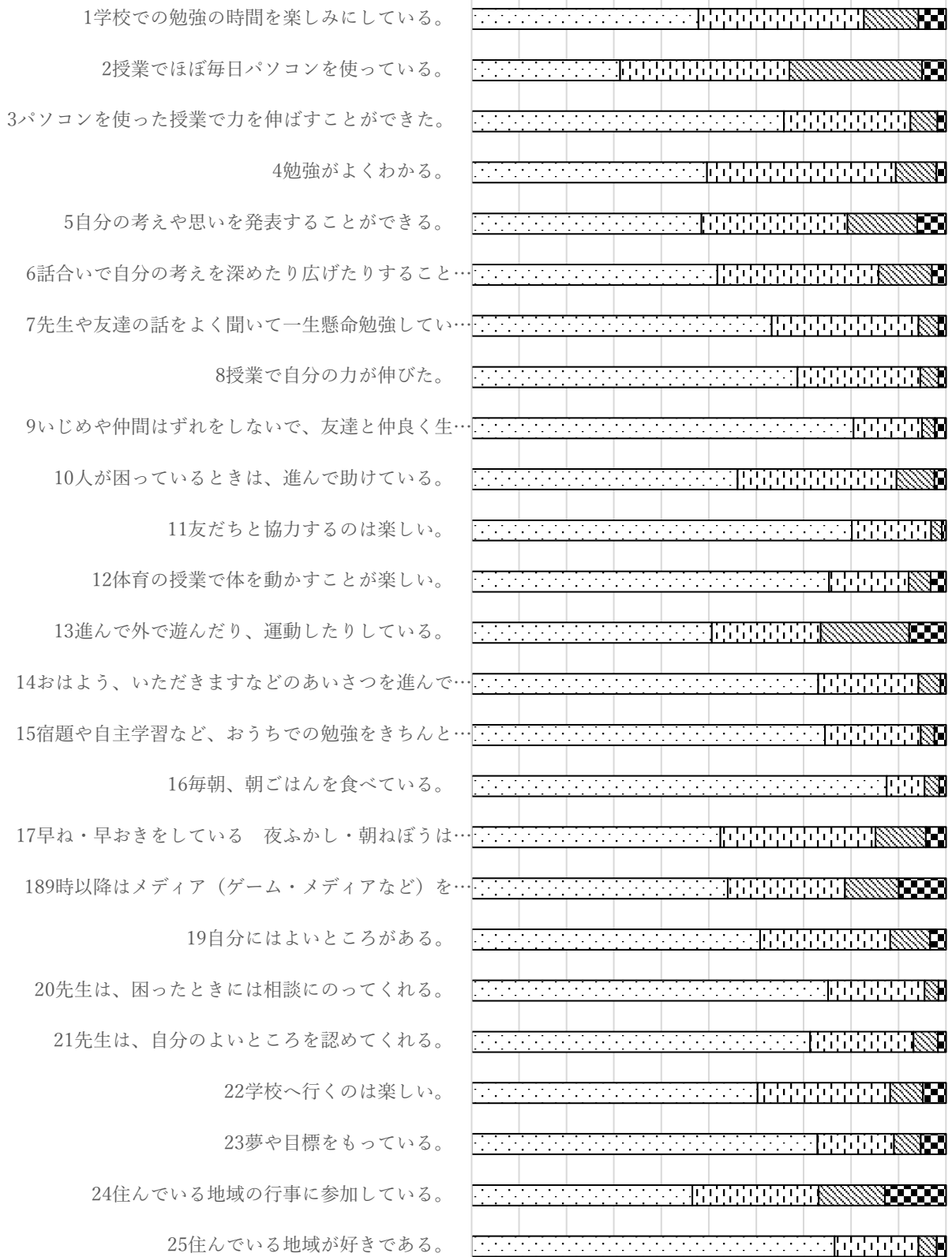
- ・職員室前「受付」に、印刷した紙を常時置いておくことにします。必要な場合は、保護者の方が立ち寄ってくださっても、お子さんに持ち帰ってもらってもかまいません。自由にお持ち帰りください。

○端末の適切な使い方ができておらず、学習とは関係ない検索やゲームをして困るというご意見がありました。

- ・「総社市 学習用端末の持ち帰りのルール」(R5.6月配付)にもありますように、学習を目的としての持ち帰りです。学習活動に関わる以外には使わないよう指導しています。夏休み明けには、児童の活用履歴の確認を行い、学習に関係のないサイトの閲覧・利用等が認められた場合は、正しい使用方法について指導をしました。今後も必要な場合は、保護者の方にご連絡します。

学校評価児童アンケート（7月）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

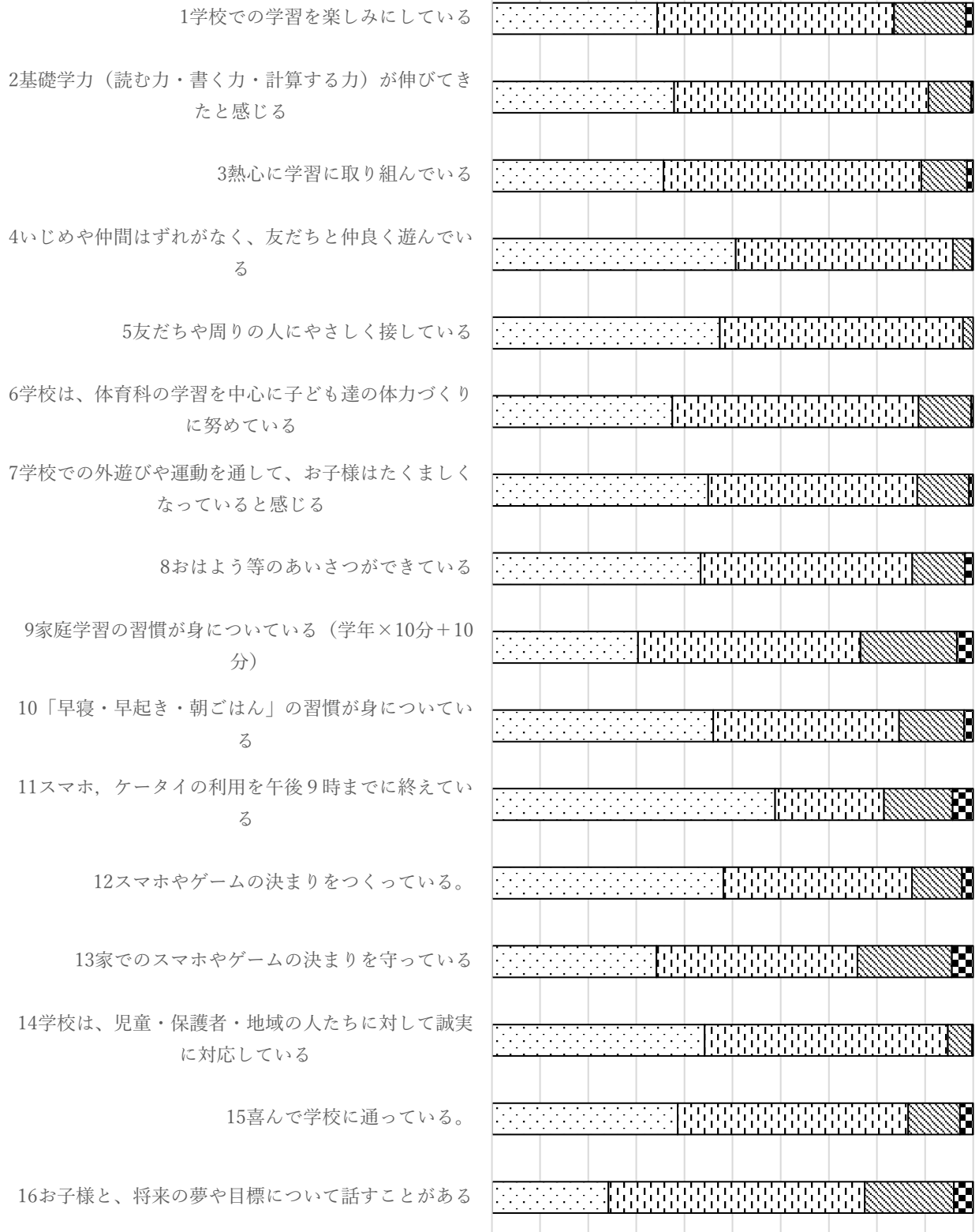


□4 □3 ▨2 ■1

4...そう思う 3...どちらかというと思う 2...どちらかというと思わない 1...そう思わない

学校評価保護者アンケート（7月）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■4 ■3 ■2 ■1

4…そう思う 3…どちらかというと思う 2…どちらかというと思わない 1…そう思わない